

## 岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

令和3年4月1日改正  
(令和3年4月1日適用)

### ① 三者評価機関名

NPO 法人ナルク岐阜福祉調査センター

### ② 施設・事業所情報

名称：やまと・きたがた幼稚園	種別：保育所型認定こども園	
代表者氏名：増田 裕子	定員（利用人数）：170人（93人）	
所在地：〒501-1306 岐阜県揖斐郡揖斐川町房島 124		
TEL：0585-22-3120	FAX：0585-22-3121	
メールアドレス： <a href="mailto:yamatohoiku@town.ibigawa.lg.jp">yamatohoiku@town.ibigawa.lg.jp</a>		
ホームページ： <a href="http://www.town.ibigawa.lg.jp">http://www.town.ibigawa.lg.jp</a>		
<b>【施設・事業所の概要】</b>		
開設年月日 昭和28年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：揖斐川町		
職員数	常勤職員： 7 人	非常勤職員 13 人
専門職員	園長 1 人	保育士 11 人
	保育士 6 人	調理員 2人
施設・設備の概要	保育室7 遊戯室1 乳児室・ほふく室1 配膳室 1 職員室1 トイレ8（中7 外1） 倉庫 車庫	（設備等） プール ジャングルジム 雲梯 鉄棒 スプリング遊具 消防車型乗り物 移動式太鼓橋 ブランコ 砂場 総合遊具

### ③ 理念・基本方針（※転載）

- 理念
  - ・保育所保育指針等を踏まえ、ほほえみと感動のある幼稚園を目指す
  - ・保護者から信頼され、地域に愛される幼稚園を目指す
- 基本方針
  - 子ども一人一人の生きる力の基礎を育む
  - 一人一人の子どもを温かく受け入れ、情緒を安定させ安心して過ごせるような環境を作り、自己を十分に発揮できるようにする
  - 様々な遊びや体験活動を大切にし、豊かな感性や人と関わる力、思いやりの心を育むようにする
  - 家庭や地域社会との連携と育児支援の推進に努め、お互いが共に高まっていけるようにする

#### ④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

##### ●立地・環境

- やまと・きたがた幼稚園は、揖斐川町の中央に位置し、西の久瀬地域の緑豊かな山々を背景に園を取り巻く田園に囲まれた、のどかな自然の中にある。
- 平成17年1月の町村合併により、旧揖斐川町、谷汲村、春日村、久瀬村、藤橋村、坂内村が、合併し「新揖斐川町」が誕生した。旧揖斐川町地内あった揖斐川町立大和保育園、北方保育園は、合併し名称を「やまと・きたがた保育園」とした。
- 平成31年4月、保育所型認定こども園として認証され、名称も「やまと・きたがた幼稚園」となった。
- 園児は、0歳児～1歳児14人、2歳児20人、3歳児10人、4歳児20人、5歳児29人の合計の合計93人で、5歳児は2クラスあり、各クラス共保育士の目も届きやすく、どのクラスの子も明るく、人懐っこい子ばかりで、楽しい幼稚園生活を送っている様子であった。
- 平成29年1月竣工した現在の園舎は、建築面積が1,712㎡の木造平屋建てで、木材をふんだんに使用し、ぬくもりが感じられる園舎となっている。建物だけでなく、保育室、机、いす、ロッカー等の調度品などすべてが木製で、温かい雰囲気を出している。
- 檜の香りがする遊戯室は広く、舞台もあり、舞台には「やまと・きたがた園歌」が掲げられている。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和4年10月3日（契約日）～ 令和5年2月9日（評価結果確定日）
受審回数	今回1

#### ⑥総評

##### ◇特に評価の高い点

##### ●福祉サービスの質の向上に向けた取組

- 保育士の自己評価は、保育所保育指針に基づく「自己評価チェックリスト100」を活用し、会計年度任用職員を含めた全職員により、年間「自己チェック評価表」の作成まで着実に進められている。「自己チェック評価表」には、今年度の評価点、今年度の課題点、次年度の改善点について、各職員の個人評価、園全体評価、園長の評価に対する特記事項などが記載されている。
- ヒヤリハットへの取組みは真摯であった。ヒヤリハット事案の記録は園児個々の「園児管理記録」に綴られている。また、職員会議では毎月必ずヒヤリハット事例についての検討、反省は行われている。

##### ●保育室

- 年長児の保育室には、「えんもくひょう」、「くらすもくひょう」が掲げられている。

- 「くらすもくひょう」は「じぶんできんがえて かつこいいあおぐみになる やさしい がんばる いっぱいたべる」と、大きな紙に手書きで描かれ、あおぐみの子どもたちの全員の手形（カラー）が捺してあった。
- また、ありがとう・ごめんねなどの「ぼかぼかことば」、きれい・あっちいってなどの「ちくちくことば」がさりげなく掲示しており、印象に残った。
- 使用済みの牛乳 1 リットルの紙パックを 350 個以上貼り合わせ、4 メートルほどの長さのフェンスが作られている。床に敷けば長いマットにも、滑り台にもなっている。フェンスだけでなく椅子も作られている。また、段ボールを利用した小さな家や、家庭から持ち寄った不用品（廃品）を利用した遊びなど、遊びに保育士の工夫がしのばれる。
- お昼の放送
  - 11 時 50 分になると 2 人の年長児が、職員室からお昼の放送を始める。今日の献立の説明や、放送する園児の今思っていることなどがスピーカーから流れていた。
- 未満児・年長児全クラスが連絡帳
  - 0 歳児から 5 歳児まで、全児童に市販の連絡帳及び出席ノートを使用している。0 歳児～1 歳児用は複写式で、記録事項はすべて当日に園長が把握できる。
- 職員連絡会
  - 毎月の職員会議のほかに、毎週連絡会が開かれている。連絡会の記録が充実している。
  - 連絡会記録には、その週の「職員の勤務体制」「行事及び活動内容」研修などの「職員の予定」園児各クラスの「保育のねらい・保育内容」「園長の注意事項」が克明に記入され職員全員が確認捺印している。
- 地域支援・地域との交流
  - 三者会議が定例に開催され、年度の事業計画、入園児童数の推移などの情報発信、地域からの情報の収集、ニーズの把握が行われている。三者会議は地域の民生・児童委員、地域自治会の会長、保護者会会長及び幼稚園職員で構成されている。
  - コロナ禍により、ここ数年は自粛を余儀なくされているが、例年、夏祭りや運動会には地元中学生のボランティア受け入れを行っている。また、地域の敬老会や、公民館祭り、地域ふれあい運動会に参加している。今年度の公民館祭りには子どもの作品のみ展示参加する予定である。
  - 子育て支援センター主催の出前保育を園で行い、手遊びや絵本の読み聞かせ等の楽しい活動の中で、3 歳未満児とのふれあい時間を設けている。
  - 外部講師や地域の高齢者により、音楽リズム指導（5 歳児 2 か月 1 回）、リトミック指導（2～5 歳児年 7 回）、器械体操指導（3～5 歳児年 5 回）、ALT 指導（5 歳児毎月 1 回）、茶道教室（5 歳児年 3 回）などが、コロナ感染対策をとりながら実施されている。
  - 地域の中学生 1 年生が職場訪問学習、2 年生は園児たちと一緒に遊ぶ職場体験学習が行われている。
  - 就学児の歯磨き教室が地域の歯科衛生士により、そろそろ永久歯が生えてくる時期になっていること、寝る前の歯磨きの大切なこと、歯ブラシの持ち方、歯磨きの仕方等

を絵本など使いながら 1 時間ほどの教室が開かれていた。

●保護者満足度のアンケート

- ・今回の調査に際し、当調査センターは、保護者全員（93 人）に 38 項目の満足度のアンケート調査を行った。アンケート回収率は 50.68%、総合満足度は 97.37%と高率であったが、不審者の侵入対策についての項目では、26.3%の保護者が懸念を示されていた。

●年長児インタビュー

- ・男女各 2 人、4 人の 5 歳児にインタビューを行った。30 分ほどであったが、最初緊張していたようであったが、だんだん慣れてきて、遊びのこと、給食のこと、歯磨きのこと等、色々な質問に元気に答えてくれた。
- ・大きくなったら何になりたいか聞いたところ、男の子は警察官、消防士、女の子は保育園の先生、ケーキ屋さんであった。

◇改善を求められる点

●安心・安全管理について

- ・不審者の侵入対策については、保護者アンケート調査でも、懸念が示されているので更なる対策の検討が期待される。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価を受審することにより、全職員が理念や方針、目標において今一度、確認をする意味での共通理解をおこない、一人一人が意識をもって取り組もうとする姿勢がありました。また、日常での保育内容や環境などの見直し、振り返りを職員間で丁寧におこなうことで、取り組み方を再認識したり、改善方法を見出せる話し合いを何度も重ね、特に安全面においてはバス置き去りの事故や虐待などの事案をもとに、では他人事ではない危機感をもって、できることから共有しながら、実践そして振り返りの繰り返しで取り組むことができました。まだまだ、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策は引き続き講じていきながらも、コロナ禍における行事のあり方、方法などをその都度見直し、保護者が少しでも安心して預けていただけるような安全安心の幼児園生活を目指していきたいと思っております。また、今回の評価結果の指摘事項やご指導いただいた点について職員間で共有し、できるところから継続的に改善に向けた取り組みに努め、地域の子育て支援の場として保護者の子育てニーズに対応した子育て支援事業の充実に取り組んでいきたいと思っております。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

## 評価細目の第三者評価結果

### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

#### I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育理念・保育目標・園目標・町方針・園方針を正面玄関の案内掲示板に示し、職員室前及び下駄箱横に掲示することで、いつでも職員が目にしやすいようにしている。また、各保育室前のテラスのボードにも掲示し、送迎時には保護者にも目にしていだけるようになっている。</li> <li>・保育室内には園目標、以上児はクラス目標を掲げている。年度初めの入園式や一日入園時に配布する入園案内に明記して、説明を行ったり、4月の園だよりに記載している。</li> <li>・職員に対しては年度初めの職員会などで周知することで、意識統一を図っている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

#### I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぜんほきょうや保育士会だよりなどの専門誌および、県保協の研修や県からの最新の情報メールを把握し、情報収集に努めている。</li> <li>・地域の状況については、揖斐川町子ども子育て事業計画に基づいて、子育て支援課と揖斐川町内の各園と密な連携を図り、情報共有を常におこなって、運営に役立てている。</li> <li>・町の三者会議、園の三者会議を開き、保育ニーズの情報共有をおこなっている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
③	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・揖斐川町内の幼稚園で情報を常に共有しながら、コスト削減に努めている。消耗品は定期的に教材室の在庫状況を確認して、必要とするものを精査した上で計画的に購入するようになっている。使えるものは工夫をして活かせるようにしている。</li> <li>・適切な職員配置をおこない、保育のニーズに対応できるよう取り組んでいる。また、時差出勤</li> </ul>		

<p>の職員が多いため、申し送り事項など職員間での密な連携を図り、スムーズな職員体制でおこなっている。</p>
<p>改善できる点/改善方法：</p>

### I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・揖斐川町第2次総合計画や揖斐川町子ども子育て支援事業計画に基づいて、子育て支援課の指導の下、実践している。</li> <li>・揖斐川町保育研究会、保育方針に対応した全体的な計画を策定し、年度ごとに見直しをし、保育理念や基本方針を明確にししながら、保育の資質向上を目指している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・揖斐川町の保育研究会において研究構想である願う姿を設定し、それに合わせた全体的な計画や行事予定などを年度初めに職員全員に配布をして周知をしている。</li> <li>・行事については職員会などで検討し、全職員に周知したり、以上児会や未満児会などを設け、共通理解のもと実践している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画については、前年度行われた行事や保育などの反省をもとに職員会などで話し合い、策定を実施している。また、職員会などでねらいや役割など明確にして計画の説明をし、周知している。</li> <li>・計画実施後は、評価職員間で評価・反省をして見直しを図り、次年度への計画に反映できるようにしている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間の行事予定表は、三者会議にて承認を得てから保護者に配布し、毎月の園だよりにも記載して周知している。詳細が必要な行事については、後日手紙を作成し、案内をしている。また、行事が近づいてきたら必要に応じてテラスのボードにも掲示している。</li> <li>・保護者からの質問事項に対しては、その都度、丁寧に説明をして理解を得るようにしている。</li> <li>・毎月、子ども達の活動の様子がわかる写真を掲載した活動紹介を配布して、家庭や地域に情報を提供して理解を促している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

#### I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PDCA サイクルに基づき、保育の振り返りなどの自己評価をおこない、職員資質向上を図っている。また、保育所評価、保護者アンケートを年度末におこない、保育の資質向上にも努めている。</li> <li>・揖斐川町保育研究会における公開保育や園内研修をおこない、評価と反省を職員で共有し、自己研鑽と資質向上に努めている。</li> <li>・園外での研修に積極的に参加し、受講後はレポートとともに提出し、職員会などで報告および回覧をして、周知している。</li> <li>・職員は目標管理シートにおける面談を園長とおこない、自己評価を年2回実施している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価や保護者アンケートの結果から、課題とされる項目を拾い上げ、職員間で共有し、職員会議などで検討を重ねることで、次に活かしていけるような改善策を行っている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設長は自らの役割や責務を明らかにし、会議や職員面談などで責任の所在や方針を明確に示している。</li> <li>園長研修や様々な研修などに参加し、日本教育新聞の購読などを継続して行うことで、専門性の向上に努めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遵守すべき法令などについて研修に参加し、関係書類の周知を随時行い、理解に努めている。また、それらに関する資料を職員室に置き、職員がいつでも目にとめることができるようにしている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日々の保育運営において見つかる問題点や課題の解決・改善に向け、職員会などで話し合い、共通理解や助言指導をおこなっている。保育士からの保護者対応や保育に関する質問、相談には、解決に向けての具体策などを指導している。</li> <li>自己評価チェックリストを活用し、自己評価をおこなうことで、自己研鑽に努めている。</li> <li>外部研修などのZoomにおける研修に積極的に参加、受講できるようにし、専門性の向上に努めている。受講後はレポートを提出し、職員会などで報告し、回覧をして周知している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職務分担表に基づき、一人一人の職員が責任をもって保育に取り組めるようにしている。</li> <li>職員間の良好な関係性を大切にし、働きやすい環境の確保を目指し、職員が同じ方向性をもって協力して業務に当たれるようにしている。</li> </ul>		



<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子どもの状況や職員配置を常に把握し、必要に応じた臨機応変の対応を心がけている。</li> <li>• 備品や消耗品を計画的に購入し、節約に心がけ、コスト意識をもつように働きかけている。</li> </ul>
改善できる点／改善方法：

## II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 職員配置は、揖斐川町の配置基準により、各年齢別児童数、障がい児数の状況に応じて適正に配置されている。加配保育士は療育の研修会に参加するなど保育の専門性の向上に努めている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 揖斐川町人事評価マニュアルに沿って実施することで、自分なりの目標を設定し、課題を明らかにして取り組んでいる。</li> <li>• 年2回の面談を設け、職員の心情を聞きながら、意向や意見を把握し、今後の取り組みについて話し合う場をつくり、職員が働きやすい環境の配慮を心がけるようにしている。また、必要に応じて助言指導をおこなっている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 職員の有給休暇の取得状況や時間外勤務状況については、毎月子育て支援課に報告し、提出している。</li> <li>• 保育が円滑に進むように、各クラス複数担任にするなどサポート体制を整え、休暇が取得しやすいように配慮している。また、日頃から職員間の良好な関係づくりに心がけ、風通しのよい職場づくりを目指している。</li> <li>• 年に1度のストレスチェックを実施し、毎日の職員の様子や体調の変化などに気づくようにし、必要に応じて相談できる体制を整え、職員の体調管理に配慮している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正職員および会計年度職員は人事評価マニュアルにより、人事評価を実施している。また、正職員は年度初めに今年度の達成目標を設定し、面談をおこないながら進捗状況の確認をおこない、職員一人一人の資質向上を図るよう努めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県が主催する研修内容に基づいて研修計画を作成し、県保協や揖斐川町保育研究会などの研修、キャリアアップなどの外部研修に積極的に参加できるようにしている。最近では Zoom 研修がほとんどではあるが、質の高い研修を受講して、受講後は職員に研修報告を行い、周知している。</li> <li>・揖斐川町保育研究会の計画に沿った公開保育・園内研修においては、できるだけ全職員が研修に参加できるようにし、自分の意見が反映されるような体制づくりで、更なる保育の資質向上に努めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最近ではリモート研修での受講が多い中ではあるが、できる範囲で経験年数や担年次、直面している内容の研修への参加を積極的に実施している。</li> <li>・揖斐川町保育研究会では、公開保育を実施し、職員が他園の研修に積極的に参加できるような働きかけをおこなっている。園内での研修では、できるだけ全職員が見合えるような研修参加の取り組みに配慮している</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習生受け入れマニュアルに基づき、養成校や子育て支援課と連携を取りながら、実習生の受け入れをしている。</li> <li>・事前にオリエンテーションを実習生とおこない、スムーズな受け入れができるようにしている。</li> <li>・実習中も養成校からの訪問で指導者と面談をおこない、より質の高い実習内容となるように課</li> </ul>		

<p>題点や改善点などを確認し合い、連携をとっている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

### II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めの園だよりで、幼児園の理念や方針、目標を掲げ、1年間に取り組む姿勢を示している。また、ホームページなどでも園の活動を紹介し、地域の公民館にも掲示してもらい、園の様子が少しでも分かるように努めている。</li> <li>・地域の主任児童委員、民生委員の代表、保護者会会長、幼児園の三者会議をおこない、資料の中に理念、基本方針、保育所事業について明記し説明をしている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、県の指導監査を受審し、常に問題意識をもち、必要に応じて点検・改善を心がけている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

### II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園では、地域の茶道クラブの方の指導により、年3回の茶道教室を実施している。</li> <li>・夏まつりや運動会においては中学生のボランティア受け入れをおこなっているが、3年前よりコロナウイルス感染症拡大により、自粛をしている状況である。また、地域の敬老会や公民館祭り、地域ふれ合い運動会の参加についてもコロナの影響により見合わせをしているものが多い。</li> <li>・中学生の職場訪問や職場体験学習の受け入れを行っている。</li> <li>・全体的な計画の中に、地域との交流を位置づけている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア受け入れマニュアルに基づいて、ボランティアの受け入れを実施している。</li> <li>・ボランティアの学生については、事前にオリエンテーションや打ち合わせをおこない、意義や業務内容、園児や保護者の接し方などについて説明をしている。同時に、受け入れについて職員会で職員に説明をして共通理解を図っている</li> <li>・中学生、高校生、大学生の保育体験や実習、ボランティアの受け入れを積極的に行っている。（ただし、3年前よりコロナウイルス感染拡大が懸念される中で、受け入れが厳しい状況もあり、見合わせている部分もある。）</li> </ul> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健センター、子育て支援センター、発達支援事業所、子ども家庭総合支援拠点、教育委員会、小学校、嘱託医、公民館など関係機関と連携し、情報共有を行っている。必要に応じて、職員や保護者に情報提供している。</li> <li>・虐待については、子ども家庭総合支援拠点、保健センター、西濃子ども相談センターなど関係機関と連携できる体制にあり、慎重におこなっている。</li> </ul> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育て支援事業として、なかよしタイム（第2・第4水曜日）を実施し、園庭を開放して未就園児親子を対象に利用してもらっている。また、運動会や夏祭りの行事に招待し、園児と交流する機会を設けることで、園に親しみを感じてもらえるように努めている。</li> <li>・子育て支援センター主催の出前保育を園でおこない、手遊びや絵本の読み聞かせなど楽しい活動の中で、3歳未満児との触れ合い時間も設けている。同時に子育てに関する相談もおこなっている。</li> <li>・町三者会議で、年2回行政と幼稚園、保護者代表、主任児童委員、民生委員さんとが意見交流や情報交換をおこない、全体的に課題となることを議論し合っている。</li> <li>・年1回の園三者会議においても、園、保護者、主任児童委員、民生委員さんとが話し合い、情報交流を深めている。（ただし、3年前より新型コロナウイルス感染拡大により、見合わせているものもある）</li> </ul>		

改善できる点/改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・月2回の園庭開放、子育て支援センター発行の「ピッコロだより」を園児に配布し、情報提供に努めている。また、要望があれば、幼児園の見学もできる。</li> <li>・子育て支援センター、保健センター、主任児童委員、民生委員などと連携を深め情報交流しながら、子育てニーズの把握に努めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの人権や児童憲章、理念などを玄関掲示板や各保育室前に掲示をしている。</li> <li>・保育方針、保育目標に沿った指導計画を立てている。</li> <li>・児童虐待防止のポスターをよく見える場所に掲示して、保護者周知に努めている。</li> <li>・保育士倫理綱領、児童憲章、子どもの権利条約を職員室や保育室に掲示し、常に保育士が子どもの人権や主体性を尊重した保育を行うように意識づけをしている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉠・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止、個人のプライバシー保護のマニュアルを作成し、職員会議等で職員に周知徹底をしている。</li> <li>・プール遊びや排泄時、発育測定などの着替えについては、つい立てや男女の部屋を分けるなどプライバシー保護に配慮している。(なお、3年前よりコロナ禍におけるプール活動は中止となっている)</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉠・b・c

<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・揖斐川町のホームページや広報誌などで、園だよりや活動紹介の内容を閲覧することができ、情報が公開されている。</li> <li>・園の理念や方針、目標などは分かりやすく掲示し、誰もがいつでも確認できるようにしている。</li> <li>・利用希望者、見学者には園長が窓口となり、丁寧な個別対応をおこなっている。</li> </ul>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
31	<p>Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者には、入園案内や重要事項説明書などに基づいて入園時や進級時にわかりやすく説明し、理解を図っている。</li> <li>・利用時間の変更などについては、丁寧な対応を心がけ、よくわかるように説明をしている</li> </ul>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
32	<p>Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・揖斐川町内幼稚園への転園の際には、児童票・個別記録票などを送付し、サービスの継続に努めている。</li> </ul>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。</p>		
33	<p>Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケートを実施し、意見箱を設置するなど保護者の意向の把握に努め、意見集約をおこなった結果を保護者に返している。</li> <li>・個別懇談や日々の送迎時の声かけ、連絡帳などいろいろな機会を捉えて、保護者の意向を把握し、問題がある場合は、職員間できちんと検討し、必要に応じて見直しや改善に努めている。</li> </ul>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>		
34	<p>Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情解決の仕組みについての資料を入園式や一日入園時に保護者に配布し、説明をおこなっている。苦情解決の体制についてのポスターを保護者によくわかる場所に掲示し、意見箱を設置</li> </ul>		

<p>している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者アンケートや保護者の意向、要望に対しては、職員の話し合いのもと改善策を慎重に見いだして保育の向上に取り組んでいる。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
35	<p>Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時を利用して、保護者への声かけを積極的にして、相談しやすい雰囲気づくりに努めている。また、職員間で共通理解し、必要に応じた個別の保護者対応に心がけている。</li> <li>内容によっては、職員室や遊戯室にて、相談できる環境を設け、保護者と面談時間を調整した上で、落ち着いてじっくりと丁寧に相談、話し合いができる配慮をしている。</li> <li>保護者の方によく見える場所に意見箱を設置し、入園の案内や園だよりに掲載して周知している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
36	<p>Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者からの苦情等の相談解決実施要領に沿って保護者からの意見や苦情に対して、状況に応じて判断し、担任や主任および園長が対応にあたる。職員会議等で内容や対応を共有し、再発防止に努めている。</li> <li>意見に対する回答は、個別なこと、園全体に関することなど内容に応じて担任や主任、園長が丁寧に対応している。</li> <li>送迎時および電話での対応においては、保護者がいつでも話しやすい雰囲気づくりを心がけている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
<p>Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。</p>		
37	<p>Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全管理マニュアルを作成し、全職員に周知し、保育を実施している。</li> <li>各チェックリストで点検を行い、環境の見直し、改善を図っている。</li> <li>事故防止や安全に対してヒヤリハット事例から危険箇所を把握し、職員会等で改善や対策を検討し合い、安全保育に努めている。</li> <li>避難訓練、緊急時避難訓練をおこない、職員は救命救急法の講習（AED）も実施している。</li> </ul>		

改善できる点/改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症予防マニュアルを作成し、職員間で周知徹底している。</li> <li>・感染症の発生状況を把握し、予防や対応が適切にできるように研修をしている。</li> <li>・感染症が発生したときは、速やかに最新の状況をお知らせボードに掲示し、手紙などで知らせるなど、保護者への情報提供に努めている。その際、個人が特定されないように配慮している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉑・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時対応マニュアルを作成し、職員体制を組んでいる。</li> <li>・一斉メール配信システムを配備し、保護者に連絡が取れるようになっている。</li> <li>・災害時における幼小中引き渡し訓練を毎年行っており、新年度に園児・保護者引き渡しカードを作成し、緊急時に備えている。</li> <li>・非常持ち出し袋を職員室に常備し、中身を毎月点検、管理している。災害・非常用の5年保存水も保管している。</li> <li>・町の防災訓練を年に1回実施して、行政と地域とで連携をとり、いざという時に備えて訓練をおこなっている。(前年度はコロナ禍において中止、今年度は規模を縮小しての実施を予定していたがコロナの感染拡大のため中止となる)</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

### Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉑・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準的な実施方法が記載されている各種マニュアル、安全管理・衛生管理・健康管理マニュアル等の見直しをおこない、さらに改善点が必要とするものや重要視されるものにおいては改正されたものを常に職員間で周知をし保育を実施している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉑・b・c



<p>良い点/工夫されている点：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育の手引きなどは4月に見直し、改正している。また、他のマニュアルにおいても随時見直しや改善点、新たな情報の共有などを職員会などでしっかりとおこない、保育に反映できるよう努めている。</li> </ul> </p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。</p>		
42	<p>Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。</p>	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・入所時において、児童票に家庭状況や成育歴、心身の状況などを記入してもらい、毎年、変更事項があれば訂正をお願いしている。また一日入園時に、簡単な面談をおこない、気になることや心身の状態などの聞き取りをして、その後の個別懇談や送迎時の話、連絡帳などから保護者の要望や意向を把握し、個別指導計画や個別記録に反映させている。</li> <li>・障がい児、療育を受けている園児の個別支援計画は、保護者との面談をこまめにおこない、子どもの成長具合や様子について話し合い、保護者との連携の下で作成をしている。</li> </ul> </p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
43	<p>Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。</p>	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・年案・月案・週案は、それぞれ評価および反省をおこなっている。定期的に園長や主任が確認をおこない、必要に応じて助言指導をし、次の保育実践に繋げている。</li> <li>・子どもの発達状況に応じて、各クラス担任で話し合い、保育・支援の見直しや改善をしている。</li> </ul> </p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。</p>		
44	<p>Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。</p>	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別記録票・保育日誌・保育所児童保育要録などに、子ども一人一人の発達の状況や生活状況および保育の経過が記録してある。</li> <li>・職員会議などで、気になる子の支援方法や個別懇談の報告、保護者ニーズなどを話し合い、職員間で情報共有に努めている。</li> </ul> </p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
45	<p>Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。</p>	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の記録は、職員室の鍵のかかる場所に保管、保存し適正に破棄している。</li> </ul> </p>		

- 個人情報保護や守秘義務について、個人情報保護マニュアルに基づいて職員研修をおこない、個人情報の園外への持ち出し禁止を周知徹底している。
- 入園時において、個人情報の取り扱いに関する承諾書を保護者の方に提出していただき、職員間で周知を図り、保護者の意向に沿った対応に努めている。
- 子どもや保護者に関する個人情報は、守秘義務を徹底している。

改善できる点／改善方法：